

郷土資料展示「有吉佐和子展」

和歌山市出身の作家で、『紀ノ川』や『華岡青洲の妻』など、郷土を題材にした作品も多い有吉佐和子が亡くなってから、今年で30年になります。県立図書館では、没後30年を記念して、有吉佐和子の直筆原稿や映像化作品の台本等13点を展示するとともに、著書や研究書130冊を貸出します。複雑な人間関係や社会問題、古典芸能など、幅広いテーマで意欲的に数多くの著作を発表した有吉佐和子についてより深く知ることで、郷土の文学への興味を深める機会としていただきたいと思います。

記

展示内容：有吉佐和子展

展示期間：平成26年10月28日（火）～平成26年11月30日（日）

展示場所：閲覧室

展示資料（例）：

『美つつい庵主さん』『黒衣』[自筆原稿：展示ケース]

『華岡青洲の妻』『助左衛門四代記 1』[台本：展示ケース]

『恍惚の人』『紀ノ川』[著書：貸出可能本]

等



展示期間中の休館日

11月4日（火）、10日（月）、

13日（木）、17日（月）、25日（火）